

令和4年2月3日

保護者の皆様

アムステルダム日本人学校 校長 伊藤 嘉浩

改定 本校のコロナウイルス感染拡大防止の対応について

寒冷の候、保護者の皆様方におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

本校における対応を下記のように改めましたので、ご確認ください。なお、状況の変化に伴い、対応が変わる場合はあらためてお知らせします。

記

<登校前日・登校前>

- ご家族に陽性者がいる場合は、児童生徒本人に風邪症状がなく、簡易検査で陰性であっても、登校は控えてください。
- お子様やご家族の方に風邪症状がある場合は、**すぐに簡易検査を実施し、陽性であった場合は、GGDにてPCR検査を受けてください。**
- お子様**が簡易検査で**陽性が判明したときには、**すぐに**「緊急メール」に、その旨をお知らせください。

<陽性が判明した場合の学級への対応>

- お知らせいただいたことを踏まえ、該当学級児童生徒（**除：兄弟姉妹**）について、その日の下校、今後の登校見合わせ期間を検討し、連絡いたします。
- **その日の下校及び登校見合わせの考え方や期間、簡易検査実施のタイミングについては、裏面をご覧ください。**
- その日の下校となった場合は、学校へのお迎えをお願いします。**その理由としては、判明した時点からの接触を少しでも避けるためです。特に、帰りのバスでは、15分以上、一つの空間に異学年が入り混じって過ごすことになるためです。**
- **次の登校に際しましては、PCR検査、または登校日の朝に実施する簡易検査が陰性で、かつ風邪症状がなく、さらにご家族全員に風邪症状がない場合に登校することができます。**
- 登校を見合わせた学級については、感染における状況を踏まえ、その後の対応について改めて連絡することがあります。

【参 考】

◎ 陽性が判明した学級における下校と登校見合わせ期間の考え方

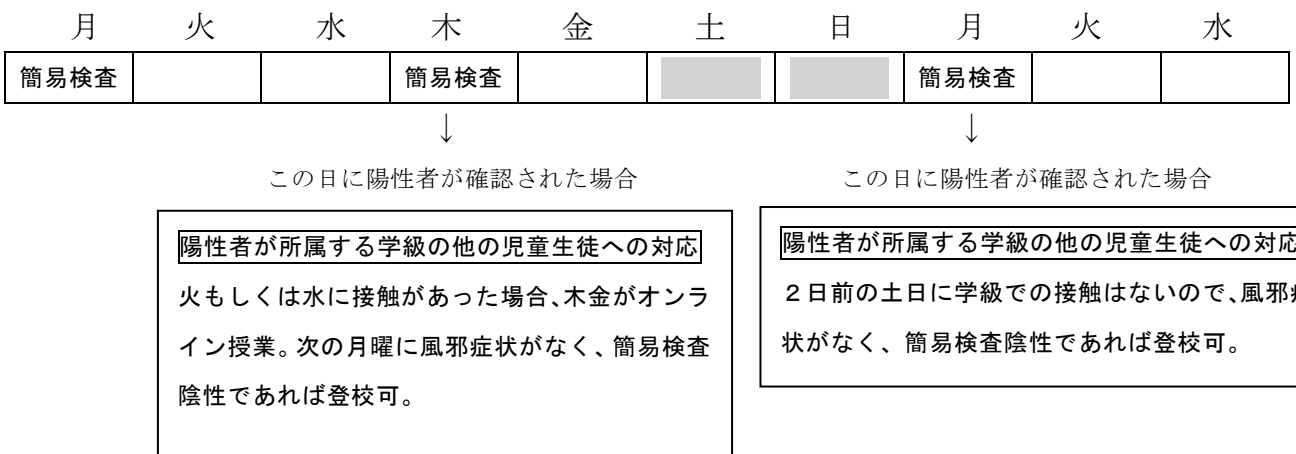
<ul style="list-style-type: none">* 陽性者と接触した日の始まりを、発症した日の2日前とする。* 濃厚接触者がPCR検査を受け、陰性であれば隔離を解かれるとした日が、直近の接触から5日目である。* 直近の接触により仮に感染したとして、その次の日から5日目には体内のウイルスは他の人に感染させる力がなくなる。 <p style="text-align: right;">(国立感染症研究所、GGDの見解)</p>
--

上のことを踏まえ、次のように対応します。

- ・ 風邪症状が出て、簡易検査陽性の場合、その児童生徒の登校履歴を2日間遡り、所属する学級の他の児童生徒との接触を確認します。
- ・ 接触があった場合は、その日に下校します。そして、直近の接触から5日目までは、登校せず、オンライン授業を行うことになります。
- ・ 5日目に風邪症状がなくPCR検査、または簡易検査の結果が陰性であれば、次の日より登校することができます。
- ・ 接触がなかった場合は、その日以降そのまま通常通り授業を行います。

◎ 簡易検査実施のタイミング

- ・ 小4～中学部については、月曜日の朝と、木曜日の朝に必ず実施してください。できるだけ早期に状況を把握し、感染拡大を防ぐためです（下図参照）。
ただし、風邪症状があった場合は、月曜日や木曜日以外の日であっても、すぐに簡易検査の実施をお願いします。



- ・ 小1～3については、感染拡大を防ぐため、風邪症状があった場合は、すぐに簡易検査の実施をお願いします。